

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月28日	作成者名	金子 泰久	評価者名	小森 敏
-----	------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	都市整備部・道路河川課
分野	03 道路	関係課	市民生活部・防犯くらし交通課
施策	52 安全な生活道路の整備		
施策の目的	地域住民の暮らしの基盤となる生活道路の整備により、市民が安心して通行できる安全で快適な道路空間の実現を目指します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	道路維持管理補修事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
通行の快適性の維持	道路補修工事累計延長	km	8.5	1.7	3.6	5.6	6.8		
道路空間の充実	道路照明灯のLED化 (LED道路照明灯数/全道路照明灯数)	%	92	40	49	85	86		
公共座標の更新	公共座標を世界測地系2011に更新する	工程	3	1	1	1	1		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	本市の管理道路は、交通量が多く舗装のひび割れ等が発生し、損傷度の高い路線が増えている。 良好な道路環境の整備を行うため、予防保全型の道路補修を計画的に実施することや緊急措置を必要とする舗装等の損傷を効果的・効率的に補修することが求められている。また、交通安全施設も経年劣化が進んでいるため、適切な維持管理を行っていくと共に、道路照明灯のLED化を推進し、道路の安全性の向上を図る必要がある。更に、公共座標の更新や道路境界等の道路情報を充実させ、正確かつ迅速に活用できるようにする必要がある。	対応策	舗装の損傷については、路面性状調査等により舗装補修計画を修正し、路面損傷度の高い路線から、ライフサイクルコストを踏まえ、調査に基づき計画的に舗装補修を実施し、予防保全型の維持管理に努める。また、道路巡回パトロール等により発見した緊急性の高い箇所については迅速に補修を行う。交通安全施設については、計画的に点検を実施していくと共に、歩行者の安全を優先とした道路整備を実施し、道路照明灯のLED化を進め、安全な道路環境の整備に努める。公共座標の更新については、3年計画により1級から4級基準点を更新していく。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	舗装補修計画に基づき、路面損傷度の高い路線から計画的に舗装補修を実施するとともに緊急性の高い舗装等の損傷については、応急措置を含め迅速な対応を行った。また、道路照明灯のLED化については、仕様が共通でないデザイン灯などが残っているため更新順を決め対応していく。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	地域住民の暮らしの基盤となる生活道路については、市民からの要望も多く、効果的かつ効率的な道路維持管理が求められており、道路施設の定期的な点検等の強化が必要となっている。今後は、経年劣化が進み、損傷度の高い路線が増えていくことから道路施設の維持管理にかかる予算の増加を必要としている。
↑		

(評価者コメント)

安全な生活道路の整備については、ライフサイクルコストを重視した計画的な維持管理を実施するとともに、道路照明灯のLED化を推進する等、安全で快適な道路空間を整備し、道路利用者の安全性や快適性の向上を図るよう取り組んでいく。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月28日	作成者名	金子 泰久	評価者名	小森 敏
-----	------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード		H30決算額		事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コメント	
		事業内容		R1予算額				施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性							
				事業費	うち一般財源													
		R 2 計 画 額																
	02	緊急道路補修事業		68,856													0	
		01	08	02	02	01	02											0
		道路施設等に緊急性を要する事態が発生した際、民間企業		6,500														
				5,936														
	02	道路環境管理事業 (道路河川課)																
	01	道路排水施設管理事業		20,440														0
		01	08	02	02	02	01											0
		道路付属物の雨水排水設備の清掃並びに道路の除雪等を行		34,174														
				34,174														
				2,183														
	02	道路施設管理事業		43,944														0
		01	08	02	02	02	02											0
		国土交通省荒川左岸堤防戸田市兼用部分や市道路肩等の除		53,217														
				53,217														
				1,365														
	02	道路整備事業 (道路河川課)																
	02	私道舗装事業		0														0
		01	08	02	03	02	02											0
		私道の舗装		924														
				924														
				478														

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了